**新年のご挨拶について**

社会福祉法人泊村社会福祉協議会

会長　　檜垣　　馨

村民の皆様、明けましておめでとうございます。令和二年の新春を健やかに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年８月には、第７３回小樽・後志社会福祉大会を泊村公民館で開催し、後志各地より２８０名を超える方々が参加し、社会福祉活動に尽力いただいた方々への表彰式や北海道医療大学の鈴木教授による「健康寿命を伸ばそう」という演題で講演がありました。この大会ではアトラクションとして村内の山下悠美子様と沼崎順様に素晴らしい舞踊を披露していただき、参観者皆様から喝采を浴び大会も盛会に終えることができましたことに改めて感謝申し上げるところです。

１０月には、泊村福祉まつり「ふれあい広場」を福祉センターで開催しました。会場には沢山の皆さんに来ていただき、カラオケ、介護寸劇、バザーでの買い物、１００円の食事提供など、どれも好評でした。皆様から頂いたアンケートの声は、今後の事業の中に活かしていきたいと考えています。是非、今年の「ふれあい広場」にもご期待ください。

　今、村内各地区ではサロンが開かれ、多くの方が参加され喜ばれていることはご存知のことと思いますが、参加したくても足が悪くなってなかなか参加できないと言う声を聞き、社協で送迎ボランティアを地域の方にお願いしたところ、快く引き受けていただき、地域の皆さんも喜んでいただいております。

　今後とも泊村社協に対する村民の皆様のご支援をいただきますよう心からお願いし、新年の挨拶と致します。